

11/19 446

トヨタ研究所に米軍資金

AIなど先端技術開発拠点

本紙に認める

トヨタ自動車が2016年に米国に設立した人工知能(AI)の研究・開発拠点に米国の軍事資金が入っていったことが16日までに分かりました。本紙の取材にトヨタ自動車が認めました。

国防高等研究計画局(DARPA) ダーパ(Defense Advanced Research Projects Agency)は、米国防総省の内部部局の一つで1958年設立。旧ソ連に人工衛星打ち上げで先を越された米国が軍事研究開発のために立ち上げました。主要な任務は科学者と軍事研究の仲立ちであり、大学などの連携事業でダーパと米海軍の資金援助を受けていました」としてしています。

トヨタ自動車が2016年に米国に設立した人工知能(AI)の研究・開発拠点に米国の軍事資金が入っていったことが16日までに分かりました。本紙の取材にトヨタ自動車が認めました。

国防高等研究計画局(DARPA) ダーパ(Defense Advanced Research Projects Agency)は、米国防総省の内部部局の一つで1958年設立。旧ソ連に人工衛星打ち上げで先を越された米国が軍事研究開発のために立ち上げました。主要な任務は科学者と軍事研究の仲立ちであり、大学などの連携事業でダーパと米海軍の資金援助を受けていました」としています。

トヨタ自動車が2016年に米国に設立した人工知能(AI)の研究・開発拠点に米国の軍事資金が入っていったことが16日までに分かりました。本紙の取材にトヨタ自動車が認めました。

開発とその支援を行っています。MITとの連携事業に米国防総省の高等研究計画局(DARPA)、MIT(マサチューセッツ工科大学)と米海軍が資金援助を行っていました。本紙の問い合わせに対し、トヨタ自動車は「DARPAとMITとの連携事業でダーパと米海軍の資金援助を受けていました」としています。

ダーパは、国防総省内で軍事研究の資金配分を担う機関で、米軍の軍事技術の優位性を維持することを目的としています。

日本経済の中核企業で、米国の軍事資金による産業と軍事の融合が進められており、このことを示したもので、重大です。